

ふれあい灘

令和：6年11月20日 第45号
 発行：灘ふれあいのまちづくり協議会
 委員長 浪平 博司
 編集：広報部会
 題字：橋 香 陽

令和5年度収支決算及び令和6年度予算

1. 収入の部

科 目		令和5年度決算 R5年4月1日～ R6年3月31日	説 明	(単位：円) 令和6年予算額 R6年4月1日～ R7年3月31日
運営交付金	管理運営費	1,504,800	定額	1,504,800
	R4光熱費支援額	22,000		-
	地域福祉活動費	252,000	定額	252,000
	ふれあいのまち づくり助成金	55,000		272,000
①小計	それ以外	200,000		
		2,033,800		2,028,800
②その他公的補助金・助成金		0		0
自主 財源	前年度繰越金	57,050		84,951
	運営協力金	487,200		450,000
	参加費収入	122,500		65,000
	積立金繰り入れ	0		0
	預金利息	10		10
	その他収入	9,120	コピー代、電話代	3,000
③小計		675,880		602,961
	合 計	2,709,680		2,631,761

2. 支出の部

科 目		令和5年度決算 R5年4月1日～ R6年3月31日	説 明	(単位：円) 令和6年予算額 R6年4月1日～ R7年3月31日
⑤管理 運営費	光熱 水費	電気代	316,284	350,000
		水道代	73,654	75,000
		ガス代	29,272	30,000
		その他	0	0
	通信・事務費		52,254	60,000
	※修繕費		547	蛇口コネクター交換 10,000
	※備品購入費		92,400	液晶テレビ、餅つき機 100,000
	消耗品費		24,467	100,000
	※その他管理費		1,319,390	管理当番手当、防火 カーテン、掛け時計他 1,320,000
	⑤小計		1,908,268	2,045,000
⑥事業 費	ふれあいの まちづくり 助成金	別表1	69,987	マリンキッズ 367,000
		別表2	332,446	イベント、広報誌 10,000
		前年度返還金		
	※地域福祉活動費		123,986	総会、3日体操他 80,000
	⑥小計		526,419	457,000
⑦予備費				79,761
⑧施設の管理運営費・事業費計（⑤+⑥+⑦）		2,434,687		2,581,761
⑨その他公的補助金・助成金		0		0
⑩公金支出対象外経費		80,042		50,000
⑪過年 度返還 金	運営交付金	0		
	ふれまち助成	10,000		
	その他公的補助金・助成金	0		
	その他	0		0
⑫積立金への繰り入れ		100,000		0
⑬支出額合計（⑦+⑧+⑨+⑩+⑪）		2,624,729		2,631,761
⑭翌年度繰越金（④-⑬）		84,951		

《令和六年度定期総会》

新委員長 浪平 博司

令和五年度は、ニュースがありすぎました。
 日常生活を根本から変えた新型コロナが「五
 類」に移行しマスクから解放されましたが、
 地球規模の温暖化によつて日本の四季が曖昧

になり自然災害が増えた気がします。今夏は連日の猛暑で熱中症患者も急増、農作物に
 も影響を与えました。明るいニュースでは、WBCで日本代表「侍ジャパン」が決勝で
 米国を破り優勝。米大リーグの大谷翔平選手が大活躍し、将棋の藤井聰太竜王が史上初
 の八冠独占を成し遂げ、阪神タイガースが三十八年ぶりに日本一に輝くなど日本中を勇
 気づけてくれました。さて、令和六年度灘ふれあいのまちづくり協議会の総会が六
 月二日に開催され、提案された七つの議案は全て賛成多数で承認されましたこと
 をご報告いたします。左の表は、承認された五年度の決算と六年度の予算を一つ
 の表にしたものであります。今後とも、私達の活動にご支援ご協力を願いいたします。



《新委員長のご挨拶》

浪平 博司



この度、「灘ふれあいのまちづくり協議会」第
一〇代委員長に就任致しました浪平博司でござ
ります。設立以来、歴代委員長が汗して築いて
こられた奉仕精神を

継承して参ります。一方、時代の変遷も激しく
ネットの氾濫、A.I（人工知能）などが世界を
席巻していますが、便益とリスク、一つを得れば
一つを失う、これも自然界の法則。飽くなき
科学の進歩は両刃（もろは）の剣（つるぎ）かも知
れません。溢れる情報に惑わされず適切に対応
して参りたいと思います。

私の信条は「和（わ）」。お互いを重んじ、支え
合い、助け合い、協調し合うこと。これが人の
基本だと考えております。和は笑顔から生まれ
ます。笑顔と会話はお金がかかりません。私たち
「灘地域福祉センター」は各団体や組織の優
秀なスタッフが協力してくれています。

当センターを利用される皆さんの笑顔が私たち
の活力の源、お気軽に立ち寄り下さい。そ
してご意見や要望などもお聞かせ下さい。
最後になりましたが、行政を通じて他の地域

福祉センターとも情報交換や友好を深めて参
りたいと思っております。
まだ簡単ではございますが、就任のご挨拶
とさせて頂きます。

《灘地域福祉センターとその利用》

副委員長 大谷 一郎

一・灘地域福祉センターの誕生

神戸市立老人いこいの家条例（昭和四十四
年）を基に、平成二年神戸市ふれあいのまち
づくり条例が制定され、小学校区を単位に福
祉活動や交流活動に自主的に取組む“ふれあ
いのまちづくり協議会”の設立と活動拠点と
して地域福祉センターの整備が位置付けられ
ました。平成十二年、灘地域福祉センターが
開設され、それに伴って灘小学校区を活動範
囲とする“灘ふれあいのまちづくり協議会”
が結成されました。

都賀・河原地区の有志が集まり協力のもと、
地域住民に向けた福祉交流活動、防災及び環
境活動そして広報活動と共に地域福祉センタ
ーの管理運営業務を行っています。

二・灘地域福祉センターの施設内容



灘地域福祉センターは、活動コーナーと多
目的室（和室を改修）、調理コーナー、受付事
務コーナーで構成されています。活動コーナ
ーでは、灘ふれあいのまちづくり協議会が主
催する“3B体操”や“子育てサークル”が
開催されています。また、地域内の高齢者を
対象としたデイ・サービスなど地域の人々の
自主活動の拠点となっています。九月十六日
に改修工事を終えた多目的室は今後の積極的
な利用が期待されています。備品としては、
机・椅子の他、ピアノ、映画も上映出来るプ
ロジェクターや大型スクリーン、会議用のワ
イヤレスアンプとマイク、小物では輪投げ、
囲碁・将棋セットがあります。利用時間内で
あればどなたでも使っていただけます。



灘地域福祉センター外観



活動コーナー（西面）



活動コーナー（東面）



多目的室（和室を改修し誕生）

三．灘地域福祉センターの利用時間と

運営協力金

灘地域福祉センターの開館は原則、日・祝を除く月曜日から土曜日の9時30分から16時30分です。ただし、12時30分から13時までは昼休みとなります。

利用に伴う運営協力金は午前と午後に分かれています。その他休館日も利用できますので、詳細は灘地域福祉センターにお問い合わせして下さい。（電話871-6837）

四．灘ふれあいのまちづくり協議会

主催のイベント

灘ふれあいのまちづくり協議会では様々な年代の地域住民の交流の場として、十月のグランドゴルフ、十一月の文化祭、十二月のクリスマス会、二月の餅つき大会を毎年開催しています。また、情報の共有を目的に広報誌「ふれあい灘」の発行をしています。その他にも、シルバースマホ教室、書道体験ワークショップ、生成AI教室など随時神戸市の情報報をもとに開催しています。

五．おわりに

灘地域福祉センターの利用状況や、灘ふれあいのまちづくり協議会の活動状況のあらましを紹介しました。灘地域福祉センターは神戸市が設置した「公の施設」です。利用に関する例外規定もありますが、ルールに基づいています。



調理室



ピアノ



活動コーナーのスクリーン

た利用であれば地域内の
住民に限らず、どなたでも
も利用していただけます。
会議やサークル活動のみ
ならず、地域交流の場と
して多くの方々の利用を
してもらっています。
お待ちしております。

【灘地域福祉センター利用時間及び運営協力金表】

利用時間		活動コーナー	多目的室（洋室）	調理室
開館時間内	午前	9:30~12:30	2,000円	調理室は単独では利用できません
	午後	13:00~16:30	2,000円	
	一日	9:30~16:30	4,000円	
時間外		17:30~20:30	3,000円	2,250円

ヒガンバナの咲く公園（暑さの残る秋の公園）

下河原公園は、よく手入れの行き届いた清潔な公園です。南側の特徴的な滑り台は子ども達の人気を集めているのでしょうか。公園を囲むカシやキリが、太い幹の上にしっかりと枝を伸ばし緑陰を作っています。この公園の一角に毎年群生して咲く花があります。ヒガンバナです。強烈な花色と形を持つこの花は、決まってお彼岸の頃に咲くことからヒガンバナとして知られています。何時頃からこの公園で花を咲かせるようになったのでしょうか。ヒガンバナの代表的な別称は「曼殊沙華」ですが、多様な呼び名を持っています。専門家の書物には、香川県の小豆島では「タンポボ」「タンポコ」と呼ぶと書いてあります。ちょっと面喰いますが全国のヒガンバナの異名は小さな変化を入れると千を超すそうです。多くの人々に印象的な花ですが、平安時代や鎌倉時代の古典には出てこず、何時ごろ日本に入ってきたのか不明な様です。現在よく見る生育地は土手や畦道、墓地などですがそれは動物の害除けとして植えられたと言われています。



《六年度前半のイベント紹介》

事業交流部会 古岡 芳弘

一、生成AI體驗教室（八月七日）

(新規イベント)

福祉センターの利活用促進を目的に、夏休み企画として小学生親子十組を募集し、二十二名の参加がありました。REDEE（株）二名の講師ご指導の下、一年生から六年生十二名と同伴者十名と一緒に画像編集ソフト（ドリームスタジオ）を操り、「かっこいい小学校」や「私の理想の神戸のまち」をそれぞれが連想して入力し、画像を作り上げていきます。新しいことで挑戦し、皆さんの前で公表されると歓声が上がりました。将来が頼もしく、樂しみです。



二、書道体験とカレンダー作り（九月七日）

(昨年に続いて開催)

神戸松蔭女子学院大学書道部四名と引率者一名にご指導いただきました。今年は、親子だけでなく、子どもだけやシニアの方の参加も募集し二十五名が世

界に一つだけの自分カレンダー作りを楽しく
体験されました。

三、第一十三回グラウンドゴルフ大会

(十月六日 恒例行事)



編集後記



一月十一日（日）クリスマス会
　　灘地域福祉センター
一月十一日（火・祝）餅つき大会
　　灘地域福祉センター
※予定は変更されることがあります。

「ミユーニティによる防災合同訓練の取組を掲載いたしましたが、この記事をもう一度読んでいただき、自分と自分の大切な人を守るために、自分達が何をすれば良いのか、何が出来るのかを問い合わせ、考えて頂ければと思います。」
（大谷）

【今年度の主な行事予定】

